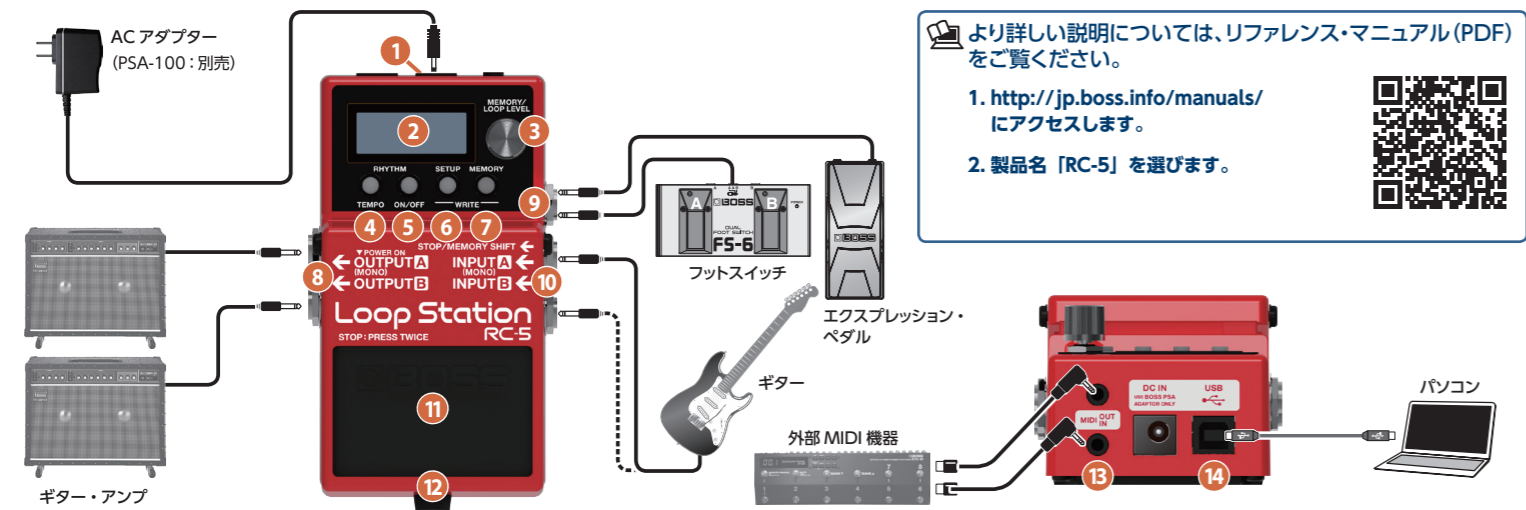



本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（「安全上のご注意」チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

各部の名称とはたらき



より詳しい説明については、リファレンス・マニュアル(PDF)をご覧ください。
 1. <http://jp.boss.info/manuals/> にアクセスします。
 2. 製品名「RC-5」を選びます。

名称	説明														
1 DC IN 端子	ACアダプター (PSA-100:別売) を接続する端子です。ACアダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。 ※ ACアダプターは、必ず指定のもの (PSA-100) を、AC100Vの電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態でACアダプターを接続すると、電源はACアダプター側から供給されます。														
2 ディスプレイ	RC-5のいろいろな情報を表示します。録音/再生/オーバーダビング時には、状態に合わせて画面の色が変わります。 <table border="1"> <tr> <td>青点灯</td> <td>フレーズなし</td> <td>黄点灯</td> <td>オーバーダビング中</td> </tr> <tr> <td>赤点灯</td> <td>録音中</td> <td>白点灯</td> <td>フレーズあり</td> </tr> <tr> <td>緑点灯</td> <td>再生中</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※ ディスプレイを強く押ししたり、叩いたりしないでください。	青点灯	フレーズなし	黄点灯	オーバーダビング中	赤点灯	録音中	白点灯	フレーズあり	緑点灯	再生中				
青点灯	フレーズなし	黄点灯	オーバーダビング中												
赤点灯	録音中	白点灯	フレーズあり												
緑点灯	再生中														
3 [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみ	<table border="1"> <tr> <td>プレイ画面 (*)</td> <td>回す</td> <td>メモリー (1 ~ 99) の選択、またはトラックの音量調節をします。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>押す</td> <td>メモリー選択/トラックの音量調節を切り替えます。</td> </tr> <tr> <td>エディット時</td> <td>回す</td> <td>パラメーターの選択や、設定値の変更をします。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>押す</td> <td>変更するパラメーターを決定します。また、操作を確認します。</td> </tr> </table> (*) 起動後に表示される画面を「プレイ画面」と呼びます。  <table border="1"> <tr> <td>押しながら回す</td> <td>値を大きく変化させます。</td> </tr> </table>	プレイ画面 (*)	回す	メモリー (1 ~ 99) の選択、またはトラックの音量調節をします。		押す	メモリー選択/トラックの音量調節を切り替えます。	エディット時	回す	パラメーターの選択や、設定値の変更をします。		押す	変更するパラメーターを決定します。また、操作を確認します。	押しながら回す	値を大きく変化させます。
プレイ画面 (*)	回す	メモリー (1 ~ 99) の選択、またはトラックの音量調節をします。													
	押す	メモリー選択/トラックの音量調節を切り替えます。													
エディット時	回す	パラメーターの選択や、設定値の変更をします。													
	押す	変更するパラメーターを決定します。また、操作を確認します。													
押しながら回す	値を大きく変化させます。														
4 RHYTHM [TEMPO] ボタン	リズムのテンポ (40.0 ~ 300.0) を設定するときに押します。ボタンを叩く間隔でテンポを設定することもできます (タップ・テンポ)。														
5 RHYTHM [ON/OFF] ボタン	リズムを鳴らす ボタンを押すたびに、リズムのオン (点灯) / オフ (消灯) / 待機 (点滅) が切り替わります。あらかじめ設定したテンポでリズムを鳴らしながら録音すれば、正確なテンポで録音ができるようになります。ボタンを長押し (2秒以上) すると、リズムの設定モードになります。														
6 [SETUP] ボタン	RC-5全体に関わる設定 (本機に接続したフットスイッチ/エクスプレッション・ペダルの機能、システムなど) をします。														
7 [MEMORY] ボタン	ループ再生/録音などに関する設定、リズムの設定、メモリー・ネームの設定をします。選んだメモリーのトラックが録音済みの場合は、ボタンが緑点灯になります。														

[SETUP] ボタンと [MEMORY] ボタンを同時に押すと、メモリーの保存 (ライト) やメモリーのデータ消去 (クリア) をすることができます。

名称	説明
8 OUTPUT 端子 A (MONO)、B	アンプやモニター・スピーカーに接続します。モノで使用するときは A (MONO) 端子のみを使用してください。ステレオで入力した音もモノで出力されます。 電源を入れる/切る OUTPUT A (MONO) 端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを OUTPUT A (MONO) 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。RC-5を使わないときは、プラグを抜いてください。
9 STOP/MEMORY SHIFT 端子	別売のフットスイッチまたはエクスプレッション・ペダルを接続する端子です。 フットスイッチによる録音/再生/オーバーダビングの停止やメモリーの切り替え、エクスプレッション・ペダルによる各パラメーターの操作など、さまざまな機能をコントロールすることができます。 ※ エクスプレッション・ペダルは、必ず指定のもの (別売: FV-500H、FV-500L、EV-30、Roland EV-5) をお使いください。他社製品を接続すると、本体の故障の原因になる場合があります。 注意 外部ペダルを接続するときは、必ず電源を切った状態で抜き挿しをしてください。電源を入れたまま接続すると、録音したデータが失われることがあります。
10 INPUT 端子 A (MONO)、B	ギター/ベースやエフェクターを接続します。ステレオ出力のエフェクターを接続するときは A (MONO) 端子と B 端子を、モノで使用するときは A (MONO) 端子を使用してください。
11 ペダル・スイッチ	フレーズの録音/再生/オーバーダビングを切り替えます。ペダルを連続して 2 回踏むと、演奏を停止します。 アンドゥ/リドゥ 再生中/オーバーダビング中にペダルを 2 秒以上踏むと、アンドゥ (録音、または最後のオーバーダビングを取り消し) します。もう一度ペダルを 2 秒以上踏むと、リドゥ (取り消しをキャンセル) します。 クリア 停止中にペダルを 2 秒以上踏むと、録音したフレーズが消去 (クリア) されます。
12 サム・スクリュー	このネジをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。 ➔ 「電池交換のしかた」
13 MIDI IN、OUT 端子	外部 MIDI 機器を接続します。接続には、TRS/MIDI コネクターケーブル (別売: BMIDI-5-35) を使います。本機と外部 MIDI 機器との間で、MIDI を使った機器のコントロールが可能になります。
14 USB 端子	パソコンを接続して、データのバックアップ/復元ができます。

接続について

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。
- 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。
- 電源を入れる/切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる/切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

基本操作

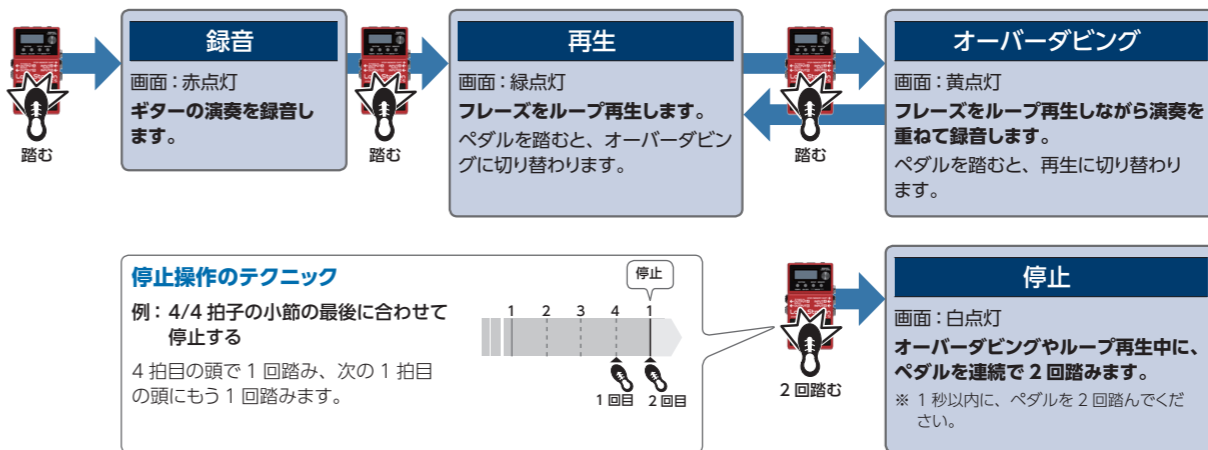
録音の準備

[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して、メモリー (1 ~ 99) を選びます。

01 Memory 01	画面	状態
メモリー・ナンバー	青	空のトラック
メモリー・ネーム	白	データがあるトラック

トラック: ギターなどの楽器演奏を録音/再生します。
メモリー: トラックと「リズム」の設定を1つにまとめたものを「メモリー」と呼びます。最大 99 種類記憶することができます。

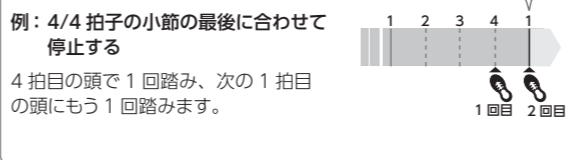
ループ・フレーズを作る



注意

- 最大録音時間は1トラックで約1.5時間、メモリー全体で約13時間です。最大録音時間を超えると、録音やオーバーダビングが途中で終了し、ループ再生に切り替わります。
- 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。

停止操作のテクニック



メモリーを保存する (ライト)

録音や設定変更をしたあとに、別のメモリーを選んだり電源を切ったりすると、録音したループ・フレーズや変更した設定は消えてしまいます。大事なデータは保存しましょう。

- [SETUP] ボタンと [MEMORY] ボタンを同時に押します。UTILITY 画面が表示されます。
UTILITY
WRITE
- [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して [WRITE] を選び、[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。
▶WRITE:01 ← 保存先のメモリー
Memory01 ←メモリー・ネーム
- [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して、保存先のメモリーを選びます。現在選んでいるメモリーに保存する場合は、この手順は不要です。中止するときは、RHYTHM [TEMPO] ~ [MEMORY] ボタンのいずれかを押します。
- [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。メモリーが保存されます。

RC-5 全体の設定 (SETUP)

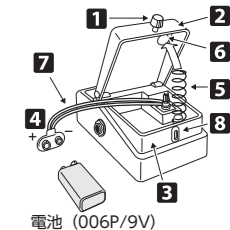
- [SETUP] ボタンを押します。SETUP 画面が表示されます。
SETUP
GENERAL 一項目
- [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回してエディットする項目を選び、[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。
▶DISP MODE ← パラメーター
LOOP ← 設定値
- [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回してエディットするパラメーターを選び、[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。
DISP CONT
5
- [MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して設定値を変更します。
- [SETUP] ボタンを押して、プレイ画面に戻ります。

電池について

- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。
- 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙「安全上のご注意」と「使用上のご注意」に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

電池交換のしかた

- ペダルを押さえながらペダル手前のサム・スクリュー①をゆるめて、ペダル②を上を開きます。
※ サム・スクリューは、ペダルからははずさずに電池交換できます。
- バッテリー・ケース③から電池を取り出し、電池スナップ④をはずします。
- 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性 (+/-) を間違えないように、ご注意ください。
- コイル・スプリング⑤をペダル裏のスプリング台座凸部⑥に入れ、ペダルを閉じます。
※ 電池スナップ・コード⑦を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。
- サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴③に入れ、確実に締めてください。



主な仕様

電源	アルカリ電池 (9V 形) ACアダプター (別売)
消費電流	170mA ※ 連続使用時の電池の寿命 (使用状態によって異なります) アルカリ電池: 約 2 時間
外形寸法	73 (幅) × 129 (奥行) × 59 (高さ) mm
質量	450g (乾電池を含む)
付属品	保証書、取扱説明書、チラシ (安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口)、アルカリ電池 (9V 形、本体に接続済み)
別売品	ACアダプター (PSA-100) フットスイッチ: FS-5U デュアル・フットスイッチ: FS-6、FS-7 エクスプレッション・ペダル: FV-500H、FV-500L、EV-30、Roland EV-5 TRS/MIDI コネクターケーブル: BMIDI-5-35

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。